

# ストップ 保育料の大幅値上げ

# 暮らし応援の市政に

## 日本共産党名古屋市議団



河村市政について語り合う、柴田たみおさん（右から3人目）と党市議団（2013年2月）

名古屋市の新年度予算では、大企業と富裕層に手厚い「減税」が続く一方で、減税の財源づくりの名で市民負担を増やし、福祉の後退につながる施策が目白押しです。

なかでも、保育料は4億3千万円もの市民負担増で、利用者の75%が値上げになります。今でも県下の自治体で9番目に高いのに2年連続の値上げをしようというのです。また、これまで無料の第3子以降3歳未満児は、所得制限の導入で有料化。待機児童がいるのに公立保育園4園を廃止、今後6年で15園を廃止民営化する計画です。これで子育て支援といえるでしょうか。

### 市民負担増・市民犠牲

#### ・保育料の値上げ

入所児童の75%、2万5千人が値上げ、4億3千万円。  
2カ年で10.1%の値上げ  
世帯第3子以降の保育料無料化を廃止し所得制限のうえに一部助成に改悪



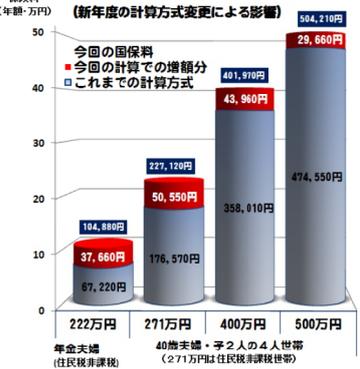
#### ・公立保育園の民営化推進

御田、南・氷室、矢田、田幡、東志賀保育園の統合・民営化を提案。今後6年で15園の廃止・民営化

#### ・国保料の値上げ

算定方式の変更で、10万7千世帯に平均3万3千円の値上げ。  
非課税世帯は1万4千世帯に平均2万円の負担増

#### 国保料の値上げの例



#### ・学童保育運営費補助の削減

400万円削減。トワイライトルーム14校のモデル実施には2億4千万円

#### ・障害者福祉施設運営費補助金の廃止

4200万円削減。民間保育所・児童福祉施設・障害児施設運営費補助金で2億円の削減

#### ・志段味図書館、生涯学習センター3館の民間委託

#### ・生活保護費削減

4.7万人が5万人に増えても6億円削減。4人の警官OBを配置。

\* 小中学校の教室冷房化は見送り

### 市民の運動で前進

#### ・重症心身障害児者施設の建設

クオリティライフ21内に2015年オープン予定

#### ・いじめや不登校への対策を充実

スクールカウンセラーの配置2億6千万円など

#### ・中小企業振興基本条例制定

#### ・街路灯に海拔表示で津波避難対策

#### ・市施設への太陽光発電設備の設置

屋根貸して13,000㎡



### 緊急性・必要性に疑問な事業も

#### ・ささしま地下通路は134億円

名駅の笹島交差点からささしまライブ地区に向けて、幅8.5m、延長390mの巨大地下道を設置。動く歩道も2列設置予定。

\* SLや金シャチ、天守閣木造再建など、「おもろいナゴヤ」という河村市長のエンターテインメントは見送られました。



SLは好きだけど、税金を使ってまでは、という声が多くありました

### 住民こそ主人公の名古屋市政を

#### 日本共産党名古屋市議団



北区 岡田ゆき子 Tel. 915-2705  
西区 わしの恵子 Tel. 532-7965  
港区 山口清明 Tel. 651-1002  
緑区 さはしあこ Tel. 892-5190  
天白区 田口一登 Tel. 808-8384

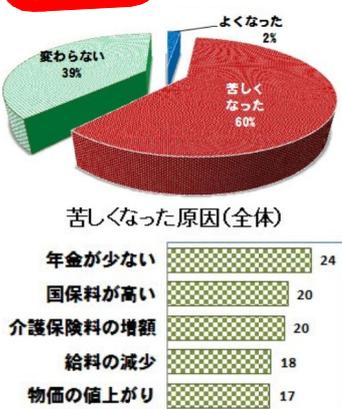
# みなさんの声を 市政に生かします



日本共産党が行った市政アンケートに対し、回答総数は5600通を超え、過去最高になりました。みなさんのご協力に感謝するとともに、寄せられた多くのご意見・ご要望を市政改革にいかすために全力を尽くします。



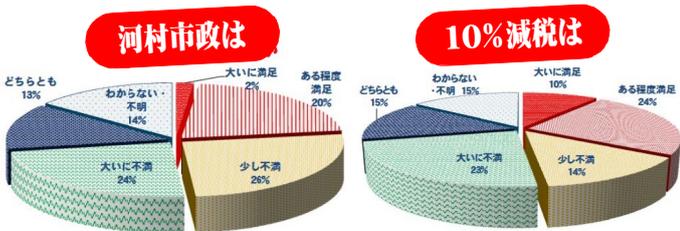
## 暮らしは 収入減って、負担増。暮らしは大変



昨年末までの5508通について集計しました。暮らしについては60% (3264名) が苦しくなったと答え、年金や給料が下がる一方で、国保料や介護保険料などの負担が増えていることが原因となっています。

### 国の悪政から暮らしを守る「防波堤」に

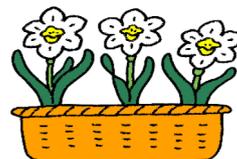
消費税増税など国の悪政から市民を守るのが地方自治体の仕事です。市民の苦しみ・困難の解決に尽くす党として、市民犠牲の市政と対決し、市政に福祉の心を取り戻すために頑張ります。



## 減税は金持ち・大企業だけ。庶民には恩恵なし

河村市長の市民税減税では市民の評価がわかれ、「年金生活

者には何の恩恵もない」など、市民税減税が低所得の市民にとって恩恵がなく、歓迎されていない声が多数寄せられました。



### 日本共産党の「2012市政アンケート」より 名古屋市に望むこと(複数回答)



30歳～49歳の要望		75歳以上の要望	
医療体制の充実	30.6	介護保険料や利用料の軽減	50.7
雇用対策	29.1	高齢者福祉の充実	39.7
国民健康保険料の引き下げ	29.0	後期高齢者医療制度の廃止	38.0
保育料の軽減	20.4	国民健康保険料の引き下げ	28.6
通学路の安全対策	19.9	医療体制の充実	24.0

## ムダな事業をやめ、暮らし応援の市政に

名古屋市政にのぞむこととしては、「介護保険料や利用料の軽減」「国民健康保険料の引き下げ」「高齢者福祉の充実」「医療体制の充実」が多く、「駅前大規模開発」や「名古屋城天守閣木造再建」などは、2～3%と市民の関心が低いことが明らかになりました。

くらし、医療、介護、福祉の充実のために全力で頑張ります。

## アンケートに寄せられた声 (一部)

- 国民に愛されるためにどうあるべきか考え、PRしてほしい。領土問題の中国大使館への申し入れは評価。貴党が中国からもロシアからも独立して、国民への愛と高い理想、深い知性のもとに行動している党であることを、もっとやさしく明るくPRを。必ずしも低所得者のための党ではなく、広く日本国民のための党であることを立証してほしい。(北区60代男性)
- あまり政治への関心がなかったのですが、原発事故後、国への不信感がつのるばかりです。そんな中、日本共産党の反原発等への活動はすばらしいと思っています。これからも期待しています。(北区30代女性)
- 共産党は、いつの場合も筋論を言う政党でいてほしい。「この問題について共産党は何と言っているのだろう。ああこれが本筋か」と、利害に左右されない、ものごとを考える上での、ものさしとなる意見を言う政党でいてほしい。(西区50代男性)
- 給料が下がって景気はよくなるわけない。雇用や給与引き下げとたたかってほしい。(西区40代男性)
- 一番庶民の声に耳を傾けてくれている政党だと思う。雇用に力を入れて、派

- 遣の全面廃止を。半ば強制労働状態の派遣社員より。(千種区40代女性)
- 教職員が多忙、いじめや不登校など教育に関する課題をとりあげてほしい。子どもは国の宝、国の未来を左右する。(守山区50代女性)
- アンケートを行うのは良いですが、これにも税金が使われているのですから、結果をしっかりと活動に反映させて下さい。お金をムダに捨てるようなやり方だけはしないでほしいです。(緑区30代男性)
- 政治に対して私たちは直接意見を言う場がなかなかないので、今回のような市政アンケートは、とてもよいと思います。少なくとも年に1回は行っていただくとありがたいなあと思います。港区にはもっと避難ビルを。(港区50代女性)
- 高齢になることが楽しくなるような福祉の充実をお願いします。税金は本来に必要なところに使ってください。(瑞穂区40代女性)
- 後期高齢者になったら、保険料も自分で払い、介護保険料も高くなり、ますます生活が苦しくなり、不安でたまりません。(熱田区70代女性)
- 扶養控除がなくなってしまって、子どもがたくさんいる家はとても大変。保育園もなかなか入れない。入れても保育料が高くなる。働かなくては生活できない。悪循環。(中川区20代女性)